

(仮)保育園高台移転整備事業について

本資料は、保育園高台移転整備事業の実施に
先立ち、ご説明をさせていただいたためのものです。

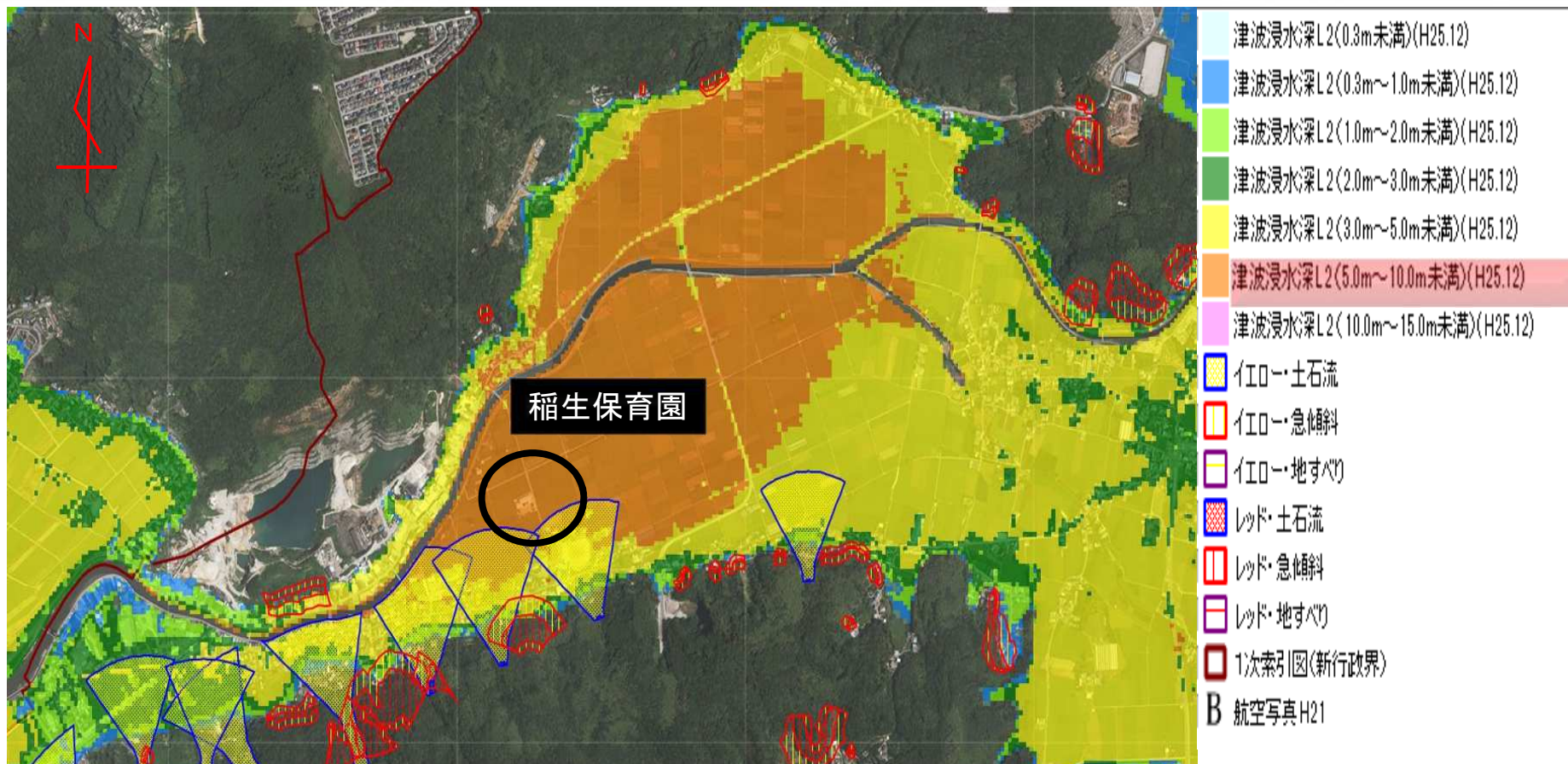
R5.7.26

南国市

説明内容

- 1. 稲生保育園の現状
- 2. 移転候補地の選定
- 3. 十市保育園の現状
- 4. 事業の概要
- 5. スケジュール

I. 稲生保育園の現状



○現状、津波浸水想定区域に入っているため、早急な移転が必要である。

○地区内等で津波浸水想定区域から外れている移転先を確保することが困難である。

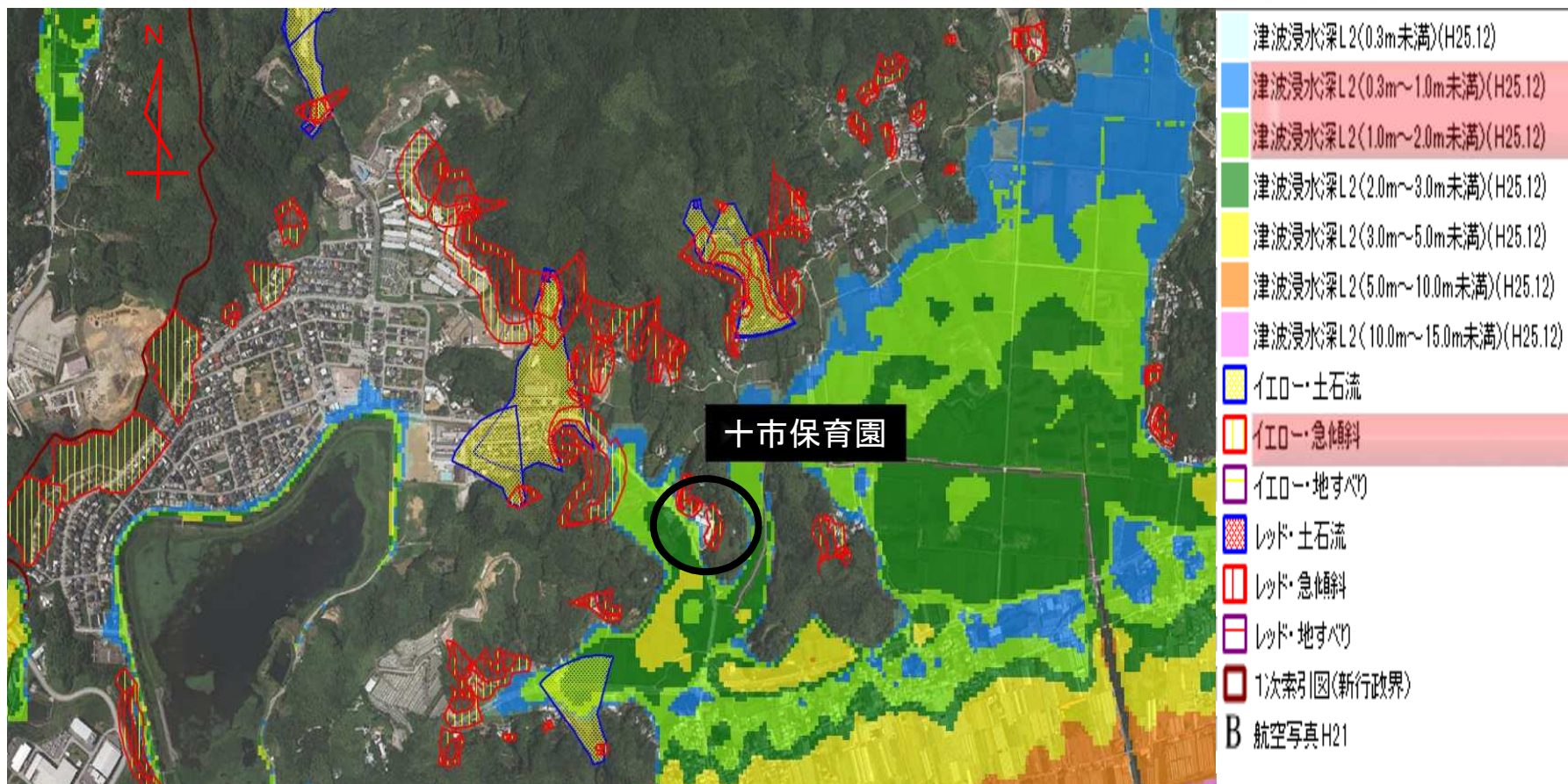
2.移転候補地の選定



- 移転候補地は高台にあり津波浸水の危険性がない区域である。
- 地盤が安定していることが見込まれ施設整備には適していると考えられる。

⇒ **子どもの安全を確保し、保育園を継続するため十市保育園との統合移転を行う**

3. 十市保育園の現状



○現状、津波浸水想定区域と急傾斜地(イエロー)に入っているなので、早急な移転が必要である。

4.事業の概要

- 施行者 南国市
- 事業名 (仮)保育園高台移転整備事業
- 事業地 緑ヶ丘二丁目、十市字笠山、字西山
- 事業面積(予定) 約3,600m²

5.スケジュール

本日の説明会
です。

令和5年度

関係者説明会

用地・地形測量

事業予定地周辺の地形を測量し、設計の下地となる
図面を作成します。

造成設計

令和6年度以降

※令和6年度に完了する
ということではありません。

用地説明会

基本設計

造成工事

用地買収手続き

基本設計説明会

どのような保育園にしていくか、ご説明させていただきます。

実施設計

建築工事

ご清聴ありがとうございました

問合せ先
〒783-8501
南国市大埞甲2301番地

南国市子育て支援課 幼保支援係
TEL088-880-6562

令和5年7月26日